

第 36 回 ICUS オープンレクチャー  
「第 2 回 路面下空洞対策連絡会」  
－合理的な道路陥没対策に向けた知見と経験の共有－



【主催】 東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター

【後援】 国土技術政策総合研究所（予定）、（一社）レジリエンスジャパン推進協議会、  
埼玉大学レジリエント社会研究センター

現在日本全国で年間 1 万件超の道路陥没が起きています。今後一層懸念される道路陥没への対応策が、“都市の危機管理における路面下空洞対策戦略会議（2017 年 8 月～2018 年 5 月）”にて 7 つの政令市の参加により議論され、“維持管理は危機管理”であること、路面下空洞対策の先行都市の経験の共有を促進することが対策の加速化につながることが確認されました。全国の都市の成熟化が進み中小都市においても陥没対策が必要となる流れの中で、各都市の知見・データや経験を共有・集約し、それらを活用するプラットフォーム構築の実践を目指し、2019 年 11 月 13 日に第 1 回路面下空洞対策連絡会が開催されました。今回第 2 回の連絡会を開催し、全国の陥没対策に関わる施設管理者間で知見と経験の共有と、今後の連携の在り方について議論をさらに深めます。

日時：2020 年 12 月 3 日（木） 11:00～12:00 実物大試験道路見学会  
14:00～17:00 オンラインシンポジウム

場所：実物大試験道路見学会 埼玉大学構内試験フィールド  
〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255  
<http://www.saitama-u.ac.jp/access/accessmap/>

見学会に参加いただいた方は、埼玉大学構内の会議室で共同アカウントを用いてオンラインシンポジウムに参加可能です。

【案内ウェブサイト】 <https://geo.iis.u-tokyo.ac.jp/2020/10/30/urcmlm2nd/>

※ 要申込み（定員 オンサイト 80 名、オンライン 300 名：先着順、お申込みはお早めに）  
参加を希望される方は、上記 website より申込フォームにて 11/26 までにお申込み下さい。  
または、参加ご希望全員の氏名／ご所属／連絡先（メールアドレス）／実物大試験道路見学会 or  
シンポジウムへの出欠 を記載の上、下記アドレスに 11/26 までにメールをご送信ください。  
問合せ・参加申込送付先：吉本（[icus@iis.u-tokyo.ac.jp](mailto:icus@iis.u-tokyo.ac.jp)、03-5452-6472）